



# 第61回

The 61st Annual Congress of Japanese  
Society for Abdominal Emergency Medicine

# 日本腹部救急医学会総会

博学審問

く新たな

会期 | 2025年3月20日(木)祝 ▶ 21日(金)

会場 | ウィンクあいち (愛知県産業労働センター)  
愛知県名古屋市中村区名駅4丁目4-38

会期中のお問い合わせ先

電話番号 | 090-5257-6566

名古屋で腹部救急医学会が開催されました。自身が評議委員を務める学会でもあり、座長依頼があり、評議会への参加と併せて出席してきました。内容は腎臓破裂や膀胱穿孔・破裂といった救急疾患が中心で、安全とされている尿道カテーテルが起因となるケースも多くありました。本学会は外科のみならず、救急部門を中心に放射線科や内科、産婦人科の先生方も参加される診療科横断的な総合学会となっています。特に臨床面で見かける事の多い緊急疾患を対象としており、日々の臨床にも役立っています。

通常であれば安全とされている尿道カテーテルでも長期留置に伴って膀胱壁が薄くなり結果的に穿孔や損傷の原因となってしまいます。これらの患者さんの背景としては、栄養の低下に伴ってや血流低下や筋力低下・筋肉減少が原因での事が多くあります。

クリニックにお越し頂いている患者さんには伝えておりますが、家の中で可能な運動でも十分筋力は維持しえますので、寒い冬や天気の良い日でも下腿（ふくらはぎ）、足趾（指）の循環に留意して生活されると宜しいかと思えます。